

ふるさと通信

Vol. 106

2019年11月

度重なる台風、記録的な大雨で被災された全国の方々に心からお見舞い申し上げます。台風19号では、当農場のある上越市も初めて大雨特別警報が発令され、夜中まで河川の増水による避難勧告の放送が次々と流れる状況でしたが、幸いなことに人的被害を伴う甚大な被害は発生しませんでした。改めて自然災害の怖さを感じ、気象変動への不安をかきたてられた1ヶ月でした。農業はお天気に大きく左右される仕事なので、出来るだけ気象変動や災害に備えた対策を考え、これからも継続しておいしいお米を作り続けられる技術を磨いていきたいと思っています。



少ない天気の間、整地キャリヤで高いところの土を低い所に移動させ田んぼを平らにする作業や秋の耕耘作業を行っています。



日々の農作業の様子や地域の情報は、下記フェイスブックページ“有機栽培米の金谷農場”で発信中です！

<https://www.facebook.com/kanayafarm.jp>



今年も沢山の赤トンボ（アキアカネ）が産卵のために神田集落に戻ってきています。寒くなって、温かい作業中のトラクターは大人気スポット。(^^)

ジイジはソバ刈り！台風で全滅した地域もありましたが、当農場は無事でした。年末には無農薬栽培のそば粉も販売する予定ですので、ご興味のある方はお問い合わせ下さい。



秋に出た籾殻を利用して堆肥作り！土作りは天候不順に強い作物を作る重要な要素です。

農家仲間と魚津市にある東山円筒分水槽を見学。水を均等に振り分け水争いを無くすための知恵。昨年干ばつを思い出し、改めて水の大切さを実感しました。



11月のオマケは、バアバの畑で穫れた里芋です！朝晩めっきり冷え込む日が増えてきました。少量ですが、お味噌汁等で体を温めていただければ幸いです。

ホームページ：<http://www.kanaya-farm.jp/>

Eメール：info@kanaya-farm.jp

2019年11月1日

金谷 武志